

真狩村立学校の教職員の時間外在校等時間

(令和4年度 第2四半期)

1 公表に向けた考え方

- 真狩村教育委員会では、「真狩村立学校における働き方改革行動計画」において、教職員の在校等時間から所定の勤務時間等を減じた時間（時間外在校等時間）を1か月で45時間以内、1年間で360時間以内とする目標を掲げています。
- 真狩村立学校において、教職員の時間外在校等時間を定期的に公表し、働き方改革に関する各般の取組み実績を全体で確認することにより、長時間勤務の縮減に向けた実効性を確保します。

2 教職員の時間外在校等時間

区分	学校種	職員数	時間外在校等時間別人数		全職員 平均時間
			45時間以下	45時間超	
令和4年 7月分	小学校 (2校)	16名	15名 (94%)	1名 (6%)	16時間
	中学校 (1校)	14名	7名 (50%)	7名 (50%)	45時間
	高校 (1校)	11名	10名 (91%)	1名 (9%)	33時間
令和4年 8月分	小学校 (2校)	16名	15名 (94%)	1名 (6%)	12時間
	中学校 (1校)	13名	9名 (69%)	4名 (31%)	36時間
	高校 (1校)	11名	9名 (82%)	2名 (18%)	34時間
令和4年 9月分	小学校 (2校)	16名	15名 (94%)	1名 (6%)	20時間
	中学校 (1校)	13名	5名 (38%)	8名 (62%)	55時間
	高校 (1校)	11名	4名 (36%)	7名 (64%)	51時間